



平成25(2013)年 8月10日発行

としまの四季

発行所／東京都豊島区東池袋1-20-10 豊島区民センター2階

TEL 170-0013 TEL 03-3981-5849 FAX 03-3981-5878

平成25年度豊島区観光協会定期総会

一般社団法人 豊島区観光協会第1回定時社員総会

豊島区観光協会の設立総会が開催されたのが、1961(昭和36)年7月22日。それから52年。本年(平成25年)2月7日の当協会臨時総会で、2013(平成25)年4月1日をもって「一般社団法人」への組織がえが決定した。

これを受けて本年6月18日(火)午後4時から、ホテルメトロポリタン3階「富士」において「平成25年度豊島区観光協会定期総会 及び 一般社団法人豊島区観光協会第1回定時社員総会」を開催した。

総会は石川裕事務局長の司会ではじまり、森弘治副会長が開会の辞を述べた後、挨拶に立った齊木勝好会長が今日への経過を報告して議事ははじまった。

まず、定款第18条に則って齊木勝好会長が議長席につき、本総会議事録署名人に宮下昌久、梅原勝好の両氏を指名、各議案の報告、審議に入った。

《議事》

I. 平成25年度豊島区観光協会定期総会

第1号議案 平成24年度事業報告承認の件

平井 熙 副会長

第2号議案 平成24年度会計報告並びに監査報告承認の件

菅澤省吾 副会長・会計

青木一朗 監事

第3号議案 移行決議に関する件 齊木勝好議長

II. 一般社団法人豊島区観光協会第1回定時社員総会

第1号議案 一般社団法人設立登記完了及び事業運営等引継受入報告の件 齊木勝好議長

第2号議案 平成25年度事業計画及び収支予算報告の件

平井 熙 副会長

菅澤省吾 副会長・会計

第3号議案 会員規約及び運営規則報告の件

平井 熙 副会長



以上の各議案に対し、全員異議なく承認。

以上で本総会のすべてが終了し、佐々木誠副会長の閉会の辞で午後4時45分終了した。

◇

なお、主な「平成25年度事業計画」として

①観光情報センター事業の継続、②インバウンド事業の充実、③東京フラフ エスタin池袋2013の開催、④海外との親善交流事業、⑤ソメイヨシノ桜の観光大使派遣事業及びコンテストの実施、⑥東京都観光情報センターとの連携、⑦区内名所旧跡見学会の開催、⑧顧問会議の開催、⑨交流視察事業、⑩被災地への支援、⑪観光イベントの支援、⑫会員増強等による組織活性化⑬法人化後の体制強化、⑭行政に対する要望の強化、⑮セーフコミュニティ国際認証取得の活用
の項目を掲げている。

— 総会終了、暫時休息ののち「顧問を囲むパネルディスカッション」へと移った。

顧問会議

総会終了後の午後5時から、同会場にて平成25年度顧問会議を開催。“まちづくり”をテーマに、カテゴリーを問わず、政治、経済、あるいは観光などあらゆる方面から、顧問の方々が普段ご活動の中でお気づきになったり、考えておられることを話していただくことにした。

会議は高瀬西帆副会長の司会ではじまり、パネラーの方々を紹介した後、齊木勝好会長がコーディネーターとなって進行。

《パネラー》(発言順)

近江正典 法明寺住職、吉岡知哉 立教大学総長、鈴木誠一郎 (株)サンシャインシティ代表取締役社長、澤田博司 日本ホテル(株)代表取締役社長、田村和久 巢鴨信用金庫理事長、来馬明規 高岩寺住職、大野睦彦 (株)アマラックストヨタ代表取締役社長、船山龍二 公益社団法人日本観光協会副会長

《リーダー》高野之夫 豊島区長

齊木コーディネーターの進行で始まった会は、各界



のリーダーとしてご活躍のパネラーの方々の、それぞれのお立場からの内容の濃い貴重なご発言に、参会者の多くが共感と新しい発見を得、新しいヒントを与えられて、有意義な時間を共有した。ただ、時間の都合上、各パネラーのご発言時間が5分程度しかなく、参会者からは改めてこういう機会を、との声が上がっていた。

最後に、リーダーの高野之夫区長から総括してのご発言をいただき、午後6時、顧問を囲む会員との会は終了。第3部の懇親会へと移った。

懇親会

午後6時15分、第3部の懇親会は渡邊裕之副会長の司会ではじまり

- ・開会の辞 木崎茂雄副会長
- ・会長挨拶 齊木勝好会長
- ・名誉会長挨拶 高野之夫豊島区長
- ・当協会顧問の方々ご紹介。

続いて来賓を代表して小池ゆりこ衆議院議員、竹下ひろみ豊島区議会議員、鈴木正美東京商工会議所豊島支部会長、足立勲豊島区商店街連合会会長、中村丈一豊島区町会連合会会長、鈴木孝雄(公社)豊島法人会会長、中林明小江戸川越観光協会専務理事、長橋桂一東京都議会議員の各氏からご挨拶をいただいた。

ここで船山龍二当協会顧問の発声で乾杯。懇親会に入った。

続いて各会派代表による豊島区議会議員の紹介。官公署からはご出席の東京消防庁豊島消防署佐方定敏副所長、同池袋消防署園部秀智副署長、豊島区文化商工



部末吉昌弘部長、豊島区文化商工部文化観光課齋藤明課長等をご紹介。



宴すすむ中、当協会特別会員のご紹介、新会員のご紹介があり、続いて加藤竹司副会長からホノルル市長訪問報告、黒瀬望理事のフラフェスタ協賛・協力のお祝いなどが続き、村上宇一副会長の中締め、平井熙副会長の閉会の辞で会は閉じた。

最後までご出席の多くの方が楽しんで下さり、閉会は予定の時刻はるかに過ぎていた。

前年度をはるかに上回る規模と内容で 東京フラフェスタ in 池袋2013

当協会と豊島区が主催する毎年真夏の「東京フラフェスタin池袋2013」。第11回を迎えて7月19日(金)、を前夜祭に、20日(土)、21日(日)の両日、5会場をステージに、前年度をはるかに上回る規模と内容で開催した。

前日までの雨も上がり、暑さが戻ったとはいえ、日蔭の涼しさを意識する日和となった7月19日(金)、前夜祭。池袋西口公園メイン会場では、正午からのバンド演奏と観客でハワイアンムードがたかまるなか、午後5時からオープニングセレモニーを開催。セレモニー後に、本場ハワイから招請、来日のワークショップ講師イヴァラニ・カリマ氏の演舞、インターナショナル・ワイキキ・フラ・カンファレンス代表チームの演舞などを予定していたことに加え、暑い中



をお待ちかねの観客を考慮し、セレモニーは齊木当協会会長の挨拶、高野之夫豊島区長(当協会名誉会長)、来賓を代表して竹下ひろみ豊島区議会議長の祝詞にとどめ、続いて来賓各氏をご紹介。そして、加藤竹司実行委員長が開会を宣言して、本年度フラフェスタの幕開きとなった。

第11回を迎えたこのイベント。回を重ねるごとに人気も急上昇。本年の出場チームは140チーム、出場者数も約3,600人と昨年比約50%増。3月11日に始まった



出場者募集は同月中に応募を締切るヒートアップぶりだった。

フラフェスタ開催状況は

- フラウィーク オープニング
ステージ 7月15日(月) アム
ラックスB1Fイベントス
テージ会場 13時～17時35分
15チーム出場
- 前夜祭 7月19日(金)12時～
20時 メイン会場
(17時～ オープニングセレ
モニー)



〈各会場スケジュール〉

- ①メイン会場(32チーム) 7月20日(土)11時～20時
21日(日) 11時～19時
- ②池袋西口駅前会場(21チーム)
7月20日(土)13時～18時 21日(日)13時～18時
- ③東武百貨店8F屋上スカイデッキ広場会場(22チーム)
7月20日(土)13時20分～18時 21日(日)13時20分～18時
- ④サンシャインシティB1噴水広場会場(45チーム)
7月20日(土)11時～19時 21日(日)11時～19時
- ⑤アムラックスB1Fイベントステージ会場(32チ
ーム)
7月20日(土)12時～19時 21日(日)12時～19時



「豊島区観光協会」はー

豊島区観光協会は、平成25（2013）年4月1日の法人化を機に、事務局機能の強化と充実を目途に、区民センター2階に事務所を開設。「観光情報センター」機能も併設して、新任の石川裕事務局長を中心に、4人のスタッフで業務しております。ぜひ、お立ち寄り下さい。

〈一般社団法人 豊島区観光協会〉

- ・住所 東京都豊島区東池袋1-20-10
区民センター2階
- ・☎ 03-3981-5849 ☎ 03-3981-5878
- ・[E-Mail] t-kanko@kanko-toshima.jp
- ・業務時間 午前9時～午後6時
(日曜日・年末年始を除く。)

会員増強運動推進中！

——ご加入下さる方を、ぜひご紹介下さい——

都庁PRコーナー

8月1日(木)～30日(金) 東京都庁1階の東京都観光情報センター観光PRコーナーで、豊島の観光PR展を開催。この観光PRコーナーは、東京都庁展望室を訪れる多くの観光客（外国人が多い）が立ち寄るコーナーで宣伝価値も高く、当協会は平成16年から毎年、豊島の観光PR展を8月の旅行シーズンに合わせて開催し、成果を得ている。

池袋演劇祭

9月1日(日)～30日(月) 第25回池袋演劇祭が開催される。豊島の秋のメインイベントで、今年は20会場で57劇団が59演目を上演。今回は福島県から参加の「いわき演劇の会」が「東の風が吹くとき」（9月28日・29日、東京芸術劇場）を上演し、1公演は東京に避難してきている人たちの招待公演としている。

東京大塚阿波おどり

8月24日(土) 大塚の夏の一夜を彩る恒例の阿波踊り。今回は、9月12日にJR東日本による複合ビル「JR大塚南口ビル」の開業が予定されていて元気で華やかな「阿波踊り」が。

ふくろ祭り & 東京よさこい

9月28日(土)
・29日(日)、

10月12日(土)・13日(日) 池袋西口の秋の祭典「ふくろ祭り」&「東京よさこい」は今年も行事満載で。

昭和42(1967)年10月、池袋の西口がようやく第二次大戦後の荒廃から脱却し、西口発展の希望のシンボルとして始まった「ふくろ祭り」も、今年は第46回。9月28日(土)「ふくろ祭り前夜祭」、9月29日(日)「御輿の祭典」そして10月12日(土)は「踊りの祭典」、13日(日)には大イベント「第14回東京よさこい」が流し踊りとステージ踊りで池袋西口を「踊り」の一色に。

雑司が谷鬼子母神お会式

10月16日(水)～
10月18日(金)

最大の呼びものは18日の万灯の練り歩き。池袋駅東口から明治通り、目白通り鬼子母神通りのコースを、軽快な太鼓のリズムと万灯の花飾りで……。



尚、10月には「東武東上線サミット」の開催が計画されており、大きな期待がよせられている。また、セーフコミュニティ国際認証取得の積極的な活用もすすめられていく。